

事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座
演習コース

医学と法務のプロが教える 復職前面接

～妥当な復職判断と訴訟に耐える記録の実務～

日時

2026年10月31日(土) 13:30～17:00

会場

新大阪丸ビル別館 5-2号室

大阪市東淀川区東中島1丁目18番22号

お申込フォーム



概要

第1部(13:30～15:00)

復職前面談における 産業医の視点

～「復職できますか？」の前に考えるべきこと～

【講師】岩根 幹能先生

(一財)NSメディカル・ヘルスケアサービス
副理事長

日本製鉄(株)関西製鉄所 専属産業医

【概要】

復職前面談で最も重要なことは病状の回復確認ではなく、なぜ休業に至ったのかという本質的な要因を見極めることです。

個人・職場・業務要因を多面的に評価し、再発リスクを軽減するための道筋を本人や職場と共有する産業医の考え方と実践を解説します。

第2部(15:10～16:40)

休復職の相談における 企業側弁護士の視点

～紛争の予防、紛争を見据えた準備～

【講師】菰口 高志先生

弁護士法人 大江橋法律事務所 弁護士

【概要】

企業側弁護士として相談を受ける立場から、休復職のケースを想定して、紛争の予防、紛争に耐える準備・記録化として、どのようなことを考え、実践しているかを解説いたします。